

4/25
五頁

現場管理の徹底を要請

平田建設 安全大会

【帯広発】(株)平田建設(土幌、長谷川雅毅社長)は21日、土幌町総合研修センターで2022年度安全大会を開催した。役員ら73人が参加。本年度も現場等の管理を徹底し、無事故・無災害の達成を誓った。

安全衛生目標を「労働災害を防ぐ、関係法令を遵守し休業災害ゼロ件に挑む」と設定し、社長方針には「現場第一主義」「顧客満足度の追求による現場管理」の2点を掲げたことを伝えた。

また、PDCAサイクルの見直しの重要性を呼びかけ、点活動等を説明。先取り安全を意識した事前準備の強化など、現場や職場環境の管理を徹底するよう呼びかけた。

「これまで以上に意思疎通を図り、全現場における管理徹底のもと、発注者が満足できる成果品を届けた」と述べた。

帯広労基署の土谷啓二郎署長が建設業における労働災害防止対策について、帯広警察署土幌駐在所の高野英樹警部補が交通事故防止に向けて講話した。

同社の三宅正之常務執行役員土木部長が本年度の重点を意図した事前準備の強化など、現場や職場環境の管理を徹底するよう呼びかけた。

最後に、土木部の森若貴広氏が安全宣言。参加者全員で無事故・無災害の達成を誓った。



73人が参加した